

第3回千代田区入札不正行為に関する再発防止対策有識者会議

議事概要

【日時】

令和6年7月 18 日(木) 午後 1 時 30 分～午後 2 時10分

【場所】

千代田区役所 6階 特別会議室

【出席者】

・委員(五十音順・敬称略) 中村 芳生、野々上 尚、山本 佐和子
・事務局 区長、政策経営部を担任する副区長、政策経営部長、行政管理担当部長、政策経営部総務課長、同部法務担当課長、同部企画課長、同部人事課長、同部契約課長、同部総務課総務係職員

○副区長挨拶

○区配付資料確認

○座長 会議の公開について。前回確認したとおり、本会議は、(千代田区入札不正行為に関する再発防止対策有識者会議設置要綱第7条第1項に基づき、本会議の公開、非公開を確認する。本会議の意見交換の内容は、千代田区附属機関等の設置及び運営並びに会議等の公開に関する基準第7条第1項及び千代田区情報公開条例第7条第1項第3号及び第4号アに該当することから)非公開とするがよろしいか。ただし、会議の発言概要と資料は原則として速やかに公表させていただくことでよろしいか。

(了)

○座長 次に、現在までの対応経緯について。

(事務局:資料1 説明)

(意見なし)

○座長 次に、千代田区入札不正行為等再発防止検討報告書(案)について。

(事務局:参考資料※非公開 説明)

(意見)

○委員 行動基準のうちの対応記録の部分について、議員等の他、区民や利害関係者との対応内容を記録するとある。記録の対象について特に何の限定もないが、何でもかんでも記録することか。範囲が広すぎると、これまでのように記録されなくなってしまうのではないか。

○区 具体的に進めていくにあたっては、何らかの基準を設けて記録の範囲を狭める等、検討して進めていく。

○座長 次に、有識者意見について。

(事務局:参考資料※非公開 説明)

○座長 我々3名がそれぞれの意見を言って、それを取りまとめたものだが、こちらでよろしいか。

(意見なし)

○座長 その他について。

(意見)

○委員 不祥事の再発防止、あるいはその組織風土の改革は、何といたってもトップの姿勢が一番大事だと思っている。今回、報告書を職員に周知されると思うが、庁内には様々なツールがあると思うので、区長から職員宛に、区長自らが先頭に立ってやるんだと、職員の皆さんと一緒にやるんだと、効果的なメッセージを出していただけることを期待している。

○座長 有識者会議が今回で終了となるにあたり、座長である私から一言申し上げる。有識者の皆様には様々にご協力いただいた。また、事務局に置かれましては、資料の準備など迅速にご対応いただいた。感謝を申し上げる。

有識者意見について、今回の案件の核心部分は議会と職員との関係にある、ということである。今回の有識者会議は区が設置したものであるから、議会にどこまで言及してよいか悩ましい部分もあったと思うが、公平に考えて、ありのまま意見を言わせて頂く形での文案になっている。

○区長 1月に事件が発生して以降、半年間にわたり、有識者の皆様には熱心かつ精力的にご対応いただいたことに心から感謝を申し上げます。先生方のご指導、ご意見のもとで、職員アンケ

ートを実施するなど、我々としても組織を見直すタイミングになった。

アンケートやヒアリングを通じて見えてきた問題点と課題に対して、ここからが再スタートだと思うので、私自身も職員一人一人に話しかけるような形で、指示というよりも「一緒に変わろうよ、変わっていきようよ」というメッセージを、1回ではなく絶えず発していきたいと考えている。今後は、変わっていく様子を先生方に見守っていただければと思っている。

どうぞよろしくお願いします。ありがとうございました。

○座長 これで閉会する。